



月刊ハピラコ

2018年2月号 No.20

(発行)
月刊ハピラコ制作チーム
発行責任者：大羽 沙織

障害福祉サービス事業所 ハピラコ (多機能型事業所)
(運営会社)株式会社るるまる

1号店 〒440-0881 豊橋市広小路3丁目37番地 エンゼルビル2F

TEL 0532-21-5474 FAX 0532-21-5475

2号店 〒440-0897 豊橋市松葉町2丁目73番地 朝倉ビル1F

TEL 0532-54-3711 FAX 0532-54-6811

美容・健康に良い「豆」

今回は、大津屋物産の森本さんにインタビューをしました。

(小島 信久)

Q1 大津屋物産とはどのような会社ですか？

A1 昭和5年創業の豆問屋。豆全般や製菓材料の卸を行っています。「豆」は美容やアンチエイジングにも効果が高く、日本のスーパーフードとして雑誌やテレビで注目されています。ただ、「豆料理」は非常にハードルが高いイメージで若い世代に継承が難しい。そこで「豆」をカンタンに料理してもらえ、時短レシピを開発し、昨年9月弊社の社長交代と同時にそのレシピをメインとしたホームページを開発しました。また、「豆の時短料理講座」も開講しています。

Q2 ハピラコに仕事を依頼した理由は何ですか？

A2 弊社はお客様により、パッケージ・内容量を変えた小ロット商品を提案しています。昨年ですが小ロットを依頼していた就労事業所さんから突然、担当者が体調を崩したため依頼を引き受けられないと断られ困りました。事態を察知した弊社社長が知り合いであるハピラコの社員さんに連絡を取り、迅速に対応いただき無事に納品出来たことがきっかけでした。

Q3 障害者の事業所に委託する不安等はありませんでしたか？

A3 依頼前にハピラコ事業所の担当者様が直接来社色々お話を聞くことが出来ましたので職員の方の指導やサポート人員体制もしっかりしていることが分かりました。依頼した商品の仕上がりも、とても綺麗で安心してお願いできます。今後も引き続き宜しくお願い致します。

Q4 森本さんが仕事をする上で心掛けていることはありますか？

A4 豆問屋の企画開発として「ニーズに合わせた提案」「業界、社会全体が活気づく企画」「約束を守る」を心掛けています。

「ピト」が食べることにより、より健康に、より美しくなる「コト」を企画提案していきたいと思っています。机上で考案することはあまりなく・・・あんなのあったらいいよね。的な話から生まれる「成り行き企画」が殆どです(笑)

Q5 最後にメッセージ等があればお願いします。

A5 これからも末永く、安定的に良い商品を提供して頂きたいと思っております。宜しくお願い致します。



大津屋物産株式会社

愛知県豊橋市問屋町11-6

TEL 0532-32-1131 FAX 0532-32-1134

<http://www.otsuya.co.jp>

高齢者との関わりをもつて

ハピラコに通所している利用者さんの片本さんが、高齢者との関わりをもちたいという気持ちから同じエンゼルビルの1階にある、きたえるーむのお手伝いに入るようになりました。

この数ヶ月で感じたことをお話しいただきました。

「昨年の12月末からきたえるーむのお手伝いに行き始めましたが、毎日きたえるーむに行くことが楽しみでもとてやりがいのあるお仕事です。

きたえるーむには、大勢の高齢者の方がいらつしゃいますが、皆さん笑顔が素敵で優しい人ばかりです。

きたえるーむで働く職員さんを見ると、私も同じように高齢者の方と関わりがもてるようになりたいと思うようになりました。福祉関係のお仕事に就くのが私の夢でもあるので、これからも笑顔で頑張っていきたいです。」

きたえるーむの管理者である白井さんにも話を伺いました。

「きたえるーむでは、利用者様到着時の手指消毒やお茶出し、コーヒーやおやつを提供等お手伝いして頂いていますが、自身で何をすべきか考えいつも礼儀正しく真面目に取り組まれています。

片本さんがお手伝いに入るようになり、高齢者の方にも変化が見られました。

お若いという事もあり、認知症のある方でも自分の知識を教えようとしている所が何度か見られました。その利用者様は関わりをもてたことが嬉しかったようで笑顔が増え、他の利用者様も接していくうちに表情が和らいできたように感じます。」

ハピラコの作業の合間にお手伝いしている片本さんですが、少しでも知識を付けようと勉強する等とても意欲的な姿が見受けられます。

自分のペースで、ゆっくりで良いので出来ることを増やしていき、成長へと繋げることが出来たらと思います。

(前田 和美)



利用者インタビュー

ケアコープ豊橋様で午前働きながら、午後はハピラコを利用されている内藤さんにインタビューしました。

(綿貫 雄介)

Q1 ケアコープ豊橋様に就職をされて早2カ月が経ちましたが、お仕事は慣れましたか？

A1 だいぶ慣れましたね。大変だけどやりがいはあるし楽しいです。

Q2 どんなお仕事をされているのですか？

A2 先ずお風呂の準備から始まります。シャワーチェア・バスタオルの準備・ゴミ袋のセットをし、それから浴槽内の栓をして、浴槽内用の椅子をセットして、滑り止めのマットを敷き、使用済みのタオルを入れる袋の準備をします。

お風呂の準備を終えると、朝礼に出席し、朝礼後に2階へ上がり、今度はショートステイのフロアーへ行き、当日利用される方のベッドメイキングを行います。

Q3 ベッドメイキングされる際は、やはりベッドサイドを掃除されるのですか？

A3 そうです。消毒と一緒に掃除を行っています。ベッドメイキングを終えると、今度は翌日分のバスタオルの数とフェイスタオルの数をリーダーさんに確認し、確認後に準備して1階の浴室まで運びます。

Q4 タオルを？結構重くはないですか？

A4 重いけど、慣れですね。
その後は、手が空いていれば、もう一度2階へ戻り、ショートステイのフロアーのドライヤー等を片付けます。それが終わる頃に勤務が終了します。

Q5 仕事に対する取組み方とか何か気をつけている点等あれば教えてください。

A5 ベッドメイキングに関しては、きれいにおこなうよう心がけています。仕事の事で何かわからない点などあれば、すぐに職員さんに聞いて、確認するようにしています。

あと、職場の体操に参加しているおかげで腰痛や肩の痛みが良くなりましたよ。

Q6 将来に対する希望とかはありますか？

A6 介護の関係で何か取れる資格があれば取りたいですね。今のケアコープさんで、できるだけ長く仕事を続けていきたいです。

Q7 最後にハピラコへの希望等あればお聞かせ下さい。

A7 これからも、様々な形でハピラコと関わりをもつことが出来たらいいなと思います。

午後、ハピラコへ通所された際に疲れた様子も見られる内藤さんですが、責任感も強くとても頼もしいです。これからも、様々な形で内藤さんも成長が見られたらと思います。

【ハピラコ事業所概要】

＜就労継続支援B型事業所＞

障害福祉サービス事業所 ハピラコ(運営:株式会社るるまる)
〒440-0881 豊橋市広小路3丁目37番地 エンゼルビル2F
TEL 0532-21-5474 FAX 0532-21-5475

〒440-0897 豊橋市松葉町2丁目73番地 朝倉ビル1F
TEL 0532-54-3711 FAX 0532-54-6811

- ＜サービス区分＞ 就労継続支援B型
- ＜定員＞ 30名(広小路20名 松葉町10名)
- ＜送迎＞ あり(要相談)
- ＜工賃＞ 1日1,000円～
- ＜営業時間＞ 午前8時30分～午後5時30分
- ＜サービス提供時間＞ 午前9時30分～午後3時30分

＜就労移行支援事業所＞

障害福祉サービス事業所 ハピラコ(運営:株式会社るるまる)
〒440-0897 豊橋市松葉町2丁目73番地 朝倉ビル1F
TEL 0532-54-3711 FAX 0532-54-6811

- ＜サービス区分＞ 就労移行支援
- ＜定員＞ 6名
- ＜営業時間＞ 午前8時30分～午後5時30分
- ＜サービス提供時間＞ 午前9時30分～午後3時30分

